資料提供	
平成３０年２月２６日	
担当課 (担当者)	文化財課 （山枡　雅美）
電　話	０８５７－２６－７９３４

鳥取県日本遺産シンポジウム

「とっとりが誇る霊山『三徳山』と『大山』の魅力」を東京で開催します。

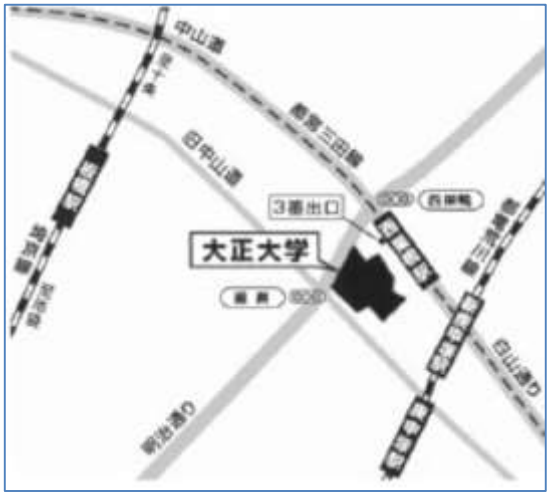
鳥取県が誇る日本遺産「三徳山」と「大山」の双方を関連付けたシンポジウムを下記のとおり東京で開催しますので、開催当日の取材をお願いします。

記

１　開催目的

日本人は、信仰の対象とする山を敬って「お山」と呼ぶ。日本遺産の中心的な構成要素である大山と三徳山はいずれも鳥取県が誇る「霊山」である。

本シンポジウムは、両山の特徴と魅力を首都圏で発信し、両山がある日本遺産認定地域及び平成３０年度に開催される大山開山1300年祭への集客を促すことを図るものである。



会場位置図

<都営地下鉄三田線>
西巣鴨駅下車　３番出口徒歩２分
<JR 高崎線>
板橋駅下車　東口から徒歩 10 分
<都電荒川線>
庚申塚駅・新庚申塚駅から徒歩７分

２　開催日時

平成３０年３月１１日（日）

午後１時から午後４時まで

（開場・受付開始　午後０時３０分）

３　会　　場

大正大学８号館

（定員 300 名、東京都豊島区西巣鴨 3-2-1）

４　講座内容・講師

（１）講演①

ア　講　師　眞田廣幸（さなだひろゆき）氏（倉吉文化財協会会長）

イ　講演題　「鳥取県の霊山大山と三徳山を読み解く」

（２）講演②

ア　講　師　米田良順（よねだりょうじゅん）氏（三徳山三佛寺執事次長）

イ　講演題　「皆に伝えたい三徳山の魅力」

（３）講演③

ア　講　師　清水豪賢（しみずごうけん）氏（大山寺観證院住職）

イ　講演題　「皆に伝えたい大山の魅力」

５　参加申し込みについて

首都圏在住者を対象に参加募集をしており、既に定員に達しています。